



令和8年度 第6号 令和8年7月 17 日発行 校長 高橋 馨  
担当 大沼 匡平

### シマカラ作り



畑の島唐辛子がようやく少しずつ収穫できるようになってきました。収穫のピークはきっと夏季休業中。教員が真夏の畑で汗だくになりながら収穫する様子が目に浮かんでおります。

島唐辛子の粉碎は激辛の粉末が宙を舞うので、マスクと手袋、ゴーグルを付けて万全の準備をして作業に臨んでいます。（これらを付けずに作業を行うと、くしゃみや鼻水が出ます。）

7 月は八丈島夏まつりと八高祭に向けて集中的にシマカラの製造に取り組みしました。最近では 40 分×2 回の作業で 50 個近くシマカラを生産することができるようになりました。また、自分の担当の物品準備から片付けまで、自分の力で進められるようになりました。

### 空港植栽



気温 31 度、カンカン照りの中、八丈島空港の花壇の植栽を行いました。園芸科の皆さんの説明を聞いて、花の苗を一つ一つ両手で苗を穴に入れ、やさしく土をかぶせて植えることができました。暑い中でも一生懸命に作業に取り組む生徒たち、空港の方から頂いたキンキンに冷えた麦茶を飲む幸せそうな顔が印象的でした。空港に足を運んだ際はぜひご覧になってください。